

「家族でやま学の日」活用の手引き

光市教育委員会学校教育課

1 ねらい

- 山口県が進める「こどもや子育てにやさしい休み方改革」の取組の一環である「家族でやま学の日」を導入し、ご家族で過ごすことのできる仕組みを構築することで、子どもたちが休業日以外でもご家族とともに、校外で体験や探究の学び・活動を行うことができるようにします。

2 制度の概要

- 校外での自主学習活動として位置付け、「欠席」扱いとはせず、「出席停止・忌引等」の扱いとします。家族の休暇に合わせて「県内」「県外」を問わず取得できます。
- 原則として、取得予定日の3日前（土日・休日等を含めない）までに保護者が学校に申請してください。
- 活用できる日数は、年間3日までとします。（1日単位の申請可、申請後の取り消しも可）
- 活用が望ましくない日は、以下のとおりとします。

- ・学校行事（例：入学式、卒業式、始業式・終業（修了）式、運動会、文化祭、修学旅行等）
- ・定期考査等（例：全国学力・学習状況調査、定期考査等）
- ・その他学校の定める日

- 「家族でやま学の日」を活用したことで受けることのできなかつた学習内容は、原則家庭学習で補うこととしていますのでご理解ください。
- 給食を止めることはできませんのでご了承ください。

3 「家族でやま学の日」の活動のポイント

- 家族で「一緒に過ごす時間」が大切です。
- 「何のために、何を学ぶか」を事前に子どもと一緒に話し合ってみてください。
- 遠くに行かなくても、身近な地域にも「学びの種」はあふれています。
- 事後の報告書の提出は必要ありませんが、活動後の振り返りをご家族で行われるとより充実した学びや活動の機会になります。

4 活用例

<p>◇地域の史跡めぐり◇</p>  <p>地域ガイドと一緒に史跡をめぐり、地元の歴史について学び、新聞やスライドにまとめてみよう</p>	<p>◇身近な植物調査◇</p>  <p>家の周りの植物について図鑑やインターネットを使って調べ、分布や季節による違いを整理してみよう</p>	<p>◇いろいろな表現で◇</p>  <p>家族で使う食器など、自由な発想で形作り、実際に使った感想を交流しよう</p>
<p>◇家族で農業体験◇</p>  <p>収穫した野菜などを使ったオリジナル献立を考え、調理を計画して、家族にふるまってみよう</p>	<p>◇自然を感じる◇</p>  <p>山や川、海などの自然に触れ、そこでしかできない体験をしてみたり、写真などの記録におさめたりしてみよう</p>	<p>◇新たなスポーツへの挑戦◇</p>  <p>普段学校では経験できないニュースポーツに、家族みんなで挑戦したり、独自のルールを考案したりしてみよう</p>